

より、そう、ちから。

# 東北電力からのお知らせ

本紙は女川原子力発電所が立地している女川町、石巻市と、隣接する登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町の皆さまに  
向けたコミュニケーション紙です。

## 原子力発電所の 「新規制基準」、「適合性審査」って何？



女川原子力発電所は「新規制基準」を踏まえながら、  
さらなる安全性向上に向けて、  
さまざまな安全対策に取り組んでいます。

当社は、平成25年12月27日、原子力規制委員会へ女川原子力発電所2号機の新規制基準適合性審査を申請しました。

審査では地震や津波、竜巻などの自然災害をはじめ、万一の事故の際に、その進展・段階に応じたさまざまな対策を強化しながら、原子力発電所の安全性向上に向けた考え方等について、真摯に説明しています。



防潮堤かさ上げ工事が進む女川原子力発電所(2017年3月7日撮影)

## おでかけ暦

※期間・会場等はすべて予定です。詳細は各市町にお問い合わせください。

女川町	涌谷町
<b>金華山黄金山神社初巳大祭</b> 日時:5月6日(土)～12日(金) 会場:金華山黄金山神社 <b>我歴 stock in 女川 ～奏編～</b> 日時:6月18日(日) 会場:女川町内	<b>第42回涌谷町釣り公園へら餅釣り大会</b> 日時:6月18日(日) 会場:涌谷町釣り公園 (参加料2,500円、釣り協力章持参の方は1,500円) <b>探燈大護摩供</b> 日時:7月8日(土) 会場:涌谷町舘岳山石仏広場
石巻市	美里町
<b>第24回サン・ファン祭り</b> 日時:5月28日(日)9:30～16:30 会場:サン・ファン館 <b>「(仮称)石巻生鮮マーケット」オープン</b> 日時:6月30日(金) 会場:石巻市中央二丁目11～11 <b>石巻川開き祭り</b> 日時:7月31日(月)～8月1日(火) 会場:旧北上川下流、中心市街地	<b>こごた朝市</b> 日時:5月7日(日)～ 毎週日曜日開催(10月まで) 会場:小牛田駅前公園 <b>食ってみら in 美里</b> 日時:5月28日(日) 会場:美里町トレーニングセンター駐車場 <b>第28回活き生き田園フェスティバル</b> 日時:6月10日(土)～11日(日) 会場:美里町野外活動施設・美里町南郷庁舎前広場
登米市	南三陸町
<b>不老仙館日本庭園 ざりしまつつじ鑑賞</b> 日時:5月下旬 会場:東和町 不老仙館 <b>みなみかた花菖蒲まつり</b> 日時:6月中旬～7月上旬 会場:みなみかた花菖蒲の郷公園 <b>佐沼夏まつり</b> 日時:7月下旬 会場:迫町 一市八日町通り	<b>田東山つつじまつり福興市</b> 日時:5月14日(日)9:00～(予定) 会場:南三陸ハマーレ歌津 <b>志津川湾銀ざけまつり福興市</b> 日時:6月25日(日)9:00～14:00(予定) 会場:志津川仮設魚市場 <b>志津川湾夏まつり福興市</b> 日時:7月29日(土)12:00～(予定) 会場:志津川仮設魚市場
東松島市	
<b>ボヌールマルシェ&amp;フリーマーケット</b> 日時:5月20日(土) 会場:蔵しっくパーク <b>縄文・宮戸まつり</b> 日時:5月21日(日) 会場:奥松島縄文村歴史資料館 <b>とっておきの音楽祭 in 東松島2017</b> 日時:7月9日(日)10:30～18:00 会場:JR矢本駅周辺および旧国道45号線矢本商店街	

## 原子力なふほどのクイズ

ご応募いただいた方の中から、  
抽選で **20名様** に、  
**東松島市の特産品**  
**「イチゴとイチゴジャム詰め合わせ」**を差し上げます。

新規制基準は何年何月に施行されたでしょう？  
**クイズ** ① 2012年7月 ② 2013年1月 ③ 2013年7月  
※中面にヒントがあります。

■応募方法  
ハガキに、右記の必要事項をご記入の上、ご応募ください。

■応募締切  
平成29年5月17日(水)

※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。  
※クイズの応募ハガキで知り得たお客様の個人情報は当選者への商品の発送のみに使用します。また、いただいた意見については、今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。

52円 9/8/06/00/05

仙台市青葉区中央四丁目6番1号  
東北電力宮城支店「原子力なるほどクイズ」係

①クイズの答え  
②お名前(ふりがな)  
③年齢  
④性別  
⑤ご職業  
⑥郵便番号  
⑦ご住所  
⑧電話番号  
⑨「東北電力からのお知らせ」に対する感想  
⑩東北電力に対するご意見、ご要望

## 未来に輝く赤い宝石 東松島のブランドイチゴ

### 若手生産者が丹精込めて育てる 「矢本のイチゴ」

東松島市のイチゴは高品質で美味と評判で、「矢本のイチゴ」の愛称で百貨店等に流通しています。株式会社イグナルファームは、その生産で注目を集める農業法人。4人の若手生産者が震災の被害を乗り越え2011年に設立し、キュウリやトマトの生産を開始。イチゴ作りはその2年後に着手しました。



### ここでしか育てられない、芳醇な味わい

イグナルファームでは保水力と保肥力の高いヤシガラを培地に、たい肥とサンゴの粉末で栄養を与えて育てる独自の方法を確立。育てたイチゴの味はとても濃厚で、高い糖度と適度な酸味の絶妙なバランスが特長です。施設では1シーズンで約60トン育てていますが、温度や湿度等のデータをクラウドで管理し環境を微細に調整することで、一層の収量増を目指しています。



▲株式会社イグナルファーム 代表取締役の阿部聡さん

イチゴは高級果物店等への流通の他、施設隣の直売所でも販売。また4月下旬から6月までの土曜、日曜はイチゴ狩りで採れたてのイチゴを楽しむことができます。

### 安全安心な農産物を多くの人に届けるために

「法人化したことで、生産規模は個人の時の7倍と大規模になりました。それに法人として明確にルール化した生産管理体制を取引先に伝えることで、僕たちへの信頼が高まりました」と、法人化したメリットを実感する代表取締役の阿部聡さん。販路拡大や生産性アップ等のために国内唯一の国際標準のGAP\*であるグローバルGAPを取得したことも、信頼性の向上に一役買っているといいます。

東松島市の被災生産者の中でいち早く法人を立ち上げ、次々と先進的な取り組みを実現していく阿部さんには、ひとつの目標があります。



▲最盛期には1日3,000パック分を手摘みで収穫し、パックに詰める作業を行います

それは、未来を担う後進の育成です。「会社の従業員を育てて、将来は独立させたい。一緒に共同販売や生産拡大に取り組んで、「矢本のイチゴ」をもっと多くの人に食べてもらいたいです。地域貢献に積極的に関わりたいと、日々奔走する阿部さん。会社を立ち上げた仲間と共に、未来の東松島の農業を「いぐなる(良くなる)」方向へと導いています。

※GAP:Good Agricultural Practice=農業生産工程管理



▲高設栽培システムで「とちおとめ」と「もういっこ」を中心に生産しています



▲代表取締役の阿部さん(右)と、イチゴ生産担当で常務取締役の齋藤大樹さん

**イグナルファーム  
イチゴ直売所**

直売所・いちご狩りの予約、問い合わせ先  
東松島市大曲字櫓前21 TEL 080-5742-3408

より、そう、ちから。  
**東北電力** 宮城支店 TEL022-225-2141

お引越し・アンペア変更 0120-175-266  
停電・緊急時のお問い合わせ 0120-175-366  
電気設備に関する問い合わせ 0120-175-377  
その他のお問い合わせ 0120-175-466

※お電話がつながりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ※お問い合わせの内容によっては、担当部署からの折り返しの電話により対応させていただく場合がございます。

# さまざまな災害に耐えられる発電所を目指し、 「新規制基準適合性審査」に臨んでいます。



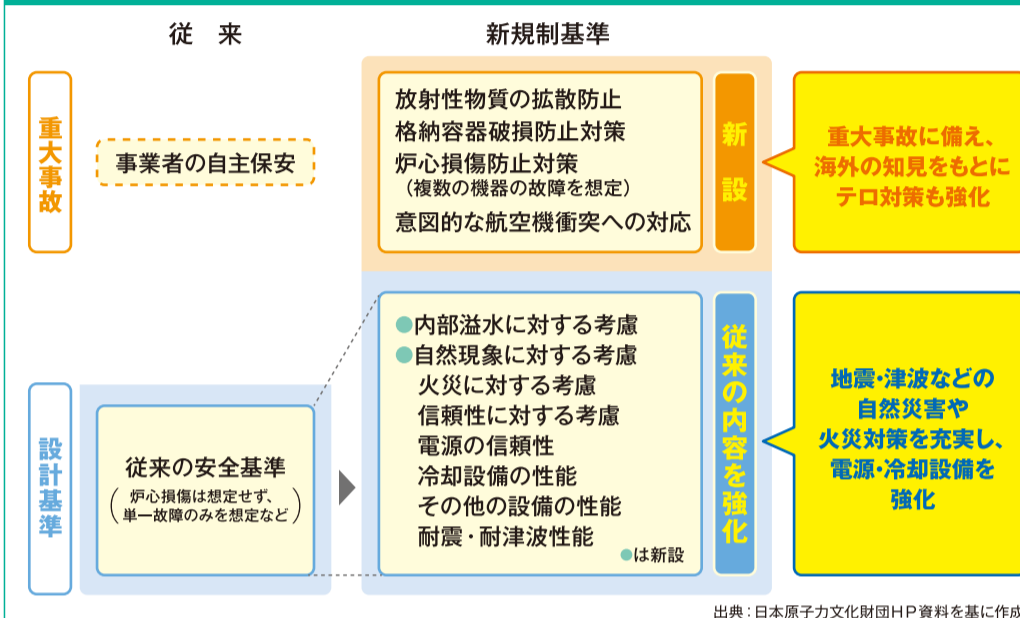
## Q 新規制基準って何？

**A** 原子炉等の設計を審査するための新しい基準で、既設の発電所を再稼働する際に適合が義務づけられているものです。



「新規制基準」は、東京電力福島第一原子力発電所の事故の教訓や国内外からの指摘を踏まえ、2013年7月に施行されました。  
ポイントとしては、地震・津波等への対策や電源・冷却機能などを大幅に強化しました。  
また、従来、自主的に取り組んでいた「重大事故」や「テロ」への対策が新たに規制の対象となりました。

### ■新規制基準のイメージ



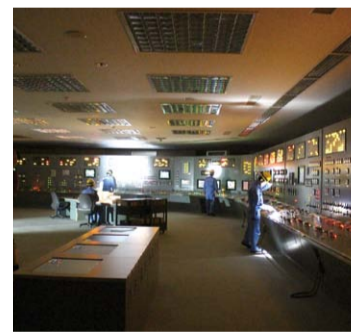
出典：日本原子力文化財団HP資料を基に作成

## Q 新規制基準で安全は確保されるの？

**A** 新規制基準を満たすことはもちろん、自主的な安全対策を積み重ね、高い安全性を目指しています。



新規制基準を満たすことで、原子力発電所の安全性は今までより高まっていくと考えています。しかしながら、基準を満たすことによって100%の安全が確保されるものではありません。  
「安全対策に終わりはない」という意識で、世界最高水準の安全性を追求し、お客さまに安心していただけるよう、さらなる安全対策に取り組んでいます。



電源が全て使えなくなった事故を想定した訓練



電源車のケーブルを接続する電源確保訓練



仮設プールの水を送水車でくみ上げる訓練



ガスタービン発電設備を高台に配備予定

## Q 地震・津波の対策は？

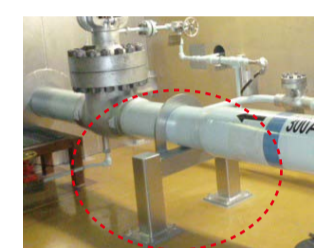
**A** 耐震設計の基準となる地震動や最大の津波高さを定め、これらを踏まえた対策を講じています。



女川原子力発電所2号機の「地震・津波」に関する審査では、主要な断層の地震動評価や基準津波(23.1m)について「概ね妥当な検討がなされている」との評価をいただいています。また、基準となる地震動については現在、審査が進められています。  
これらの対策として、最大1000ガルの揺れが発生しても重要施設が損傷しないような耐震工事や、海拔29mの防潮堤で高い津波に備えています。



建屋内への浸水を防止する水密扉



大きな揺れが発生しても重要設備の損傷を防止する耐震工事



高い津波に備える海拔29mの防潮堤

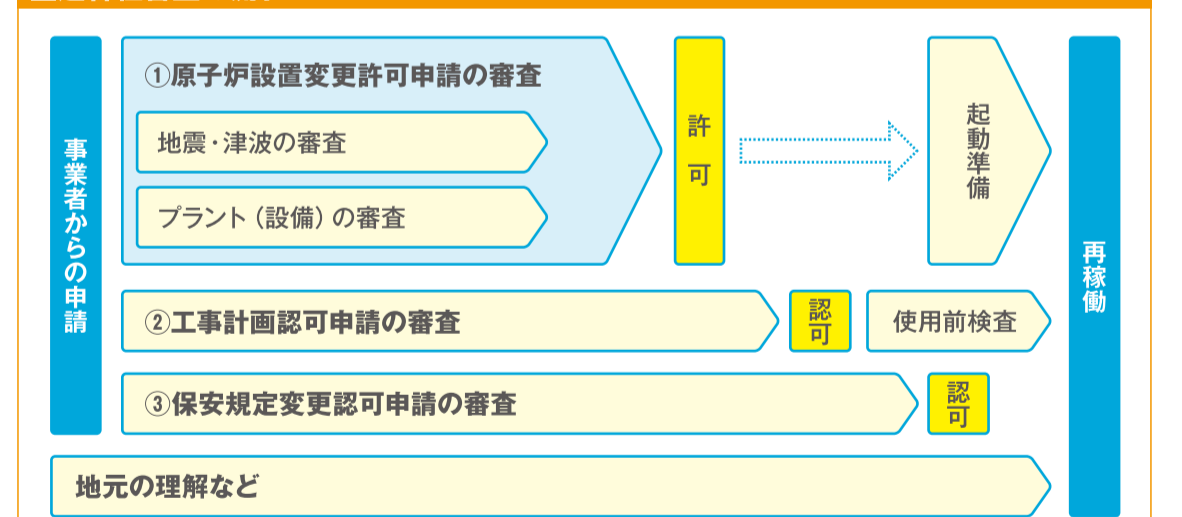
## Q 審査が終わったらすぐに再稼働するの？

**A** 審査が終わっても、さまざまな検査に合格することが必要です。また、何よりも地域の皆さまからのご理解が重要と考えています。



新規制基準への適合性審査は「①原子炉設置変更許可申請の審査」、「②工事計画認可」、「③保安規定変更認可」があります。  
審査が終わっても、再稼働するためには工事計画等と適合しているか確認する「使用前検査」などに合格することが必要です。  
そして、何よりも地域の皆さまからのご理解が重要と考えています。

### ■適合性審査の流れ



## お知らせ 女川原子力発電所における新規制基準への適合に向けた工程の見直しについて

当社は、平成29年2月7日に、女川原子力発電所における新規制基準への適合に向けた工程を見直しております。これは、目標としていた「平成29年4月の工事完了」を見直し、「平成30年度後半の工事完了」を目指して工事を進めていくこととしたものです。

女川2号機については、適合性審査において、主要な断層の地震動評価や基準津波で「概ね妥当な検討がなされている」との評価をいただくなど、審査は着実に進捗しているものの、プラント設備に関する審査は、他社BWRプラントと並行で進められており、審査終了には今後も一定の期間を要するものと考えております。

また、審査と並行して鋭意取り組んでいる安全対策工事については、審査の過程で得られた知見・評価などを適宜反映しながら、設計や工事を進めております。

工事完了後は、地域の皆さまからのご理解を得ながら、準備が整った段階での再稼働を目指してまいります。詳しくは当社のホームページ([http://www.tohoku-epco.co.jp/news/atom/1193823\\_1065.html](http://www.tohoku-epco.co.jp/news/atom/1193823_1065.html))をご覧ください。

女川原子力発電所は、新規制基準への適合にとどまらず、さらなる安全レベルの向上に向け、取り組んでまいります。

女川原子力発電所の安全対策実施状況については、ホームページをご覧ください。

<http://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/onagawa/summary.html>

